



仙台正教会
教会だより

2020年
4月号

〒980 0021 仙台市青葉区中央三丁目四一〇〇
仙台ハリストス正教会
TEL 〇二二 二二二 二二五 二七四四
FAX 〇二二 二二二 二二四 一三〇八〇
http://www.sendai-orthodox.jp
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

復活の日、人々よ、^{おのれ}己を照すべし、
「パスハ」は主の「パスハ」なり、
ハリストス神は凱歌を^{かちうた たてまつ}奉る我等を
死より生命に、
地より天に移したればなり。

(復活大祭・第一歌頌)

ハリストス死より復活し、
死を以て死を滅ぼし
墓に在る者に生命を賜えり

2020復活大祭日程

- 4月19日(日) 朝9時から
4月19日(日) 朝9時から
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の復活祭は深夜ではなく19日(日)朝9時から行い、祈禱後の祝賀会を中止いたします。ご理解、ご了承をお願いします。

本大祭の時は神祭長のこと。



新たなるパスハ、
 秘密のパスハ、
 いと尊きパスハ、
 パスハ・ハリストス、救世主
 大いなるパスハ、
 信者のパスハ、
 天国の門を我等に
 開くのパスハ、すべての信者
 を聖にするのパスハなり

正教会では、復活祭のことを「パスハ」といいます。「パスハ」とはもともと旧約聖書の原語であるヘブライ語で「過ぎ越しの祭」を意味する「ペサハ」という語から来ています。「過ぎ越しの祭」とは、イスラエルの民がエジプトから脱出したことを祝う祭でした。「ペサハ」というヘブライ語はその祭で食す食事、もしくは、その食事で食べられる子羊を意味することもあります。

さて私たち正教会の信徒にとって、「ペサハ」つまり「パスハ」とは、「復活祭」を意味する言葉に変化しました。この変化を「成就」といいます。ハリストスの復活は、出エジプトの成就なのです。昔、イスラエルの民はエジプトの束縛から解放されたことを祝いました。今、私たちは、罪と死と悪魔の束縛から解放されることを、復活祭で祝います。昔、イスラエルの民は、子羊の肉を料理して祝宴を開きました。今私たちは、「パスハ」の祝い、つまり復活祭の祝いの中で、聖体礼儀を行い、パンとぶどう酒をハリストスの体と血としていただき「宴」を開いています。

しかし、注意しておかなければならないのは、正教会は、罪の世の中だからと言って決してこの世を否定しないということです。この世界の生活を悪いものと決めつけて、そこから逃避するために、一時の避難として復活祭があるわけではありません。神さまは、わざわざこの世に人間としてやってこられたのです。この今の私たちの日常生活のただ中に肉体をもって立たれたのです。そして、十字架につけられ死までも身に受けられました。しかし、そこに復活という大いなる光を与えたのです。

この世の罪深さ、私たち人間の罪深さは、たとえていうなら、空洞です。私たちの人生に罪という名の穴がポッカリあいて空虚になり、無意味に時を過ごしてしまったり、「死」という無が私たちを内側からむしばむ現実があります。しかし、ハリストスは、その空洞を、ご自分の生命で、復活で、神の光で埋めつくしてくれます。ハリストスの復活とは、無意味なこの世に意味を与え、無力な私たちに力を与え、闇の心に光をあたえる「パスハ」です。(D)

ハリストス復活！ 実に復活！



▲ 先備聖体礼儀を司禱されるセラフィム大主教座下



▼ 主日聖体礼儀の様子(小聖入)

セラフィム大主教座下は3月7日(土)から15日(日)にかけて東京に赴かれ、主日の祈禱を二回ご司禱なされた。また11日(水)と13日(金)には、大斎特有の奉神礼である先備聖体礼儀を執り行われた。ニコライ堂における主教祈禱としての先備聖体礼儀は恐らく数十年ぶりの執行であろう。

セラフィム大主教座下のご動静
東京復活大聖堂において大斎祈禱

大斎祈禱

初週に松島神父の研修

4月19日(日)に迎える復活祭へ向かって大斎が始まった。3月1日(日)の「赦罪の晩課」の途中で聖堂内の覆いが黒布に模様替えされ、連禱のメロデーも斎調に変わり、大斎に入ったことが五感で感じられた。

翌日からの大斎初週祈禱はより厳肅な奉神礼が行われる。今年の一週間は、新しく叙聖された盛岡正教会管轄司祭ピーメン松島神父とマ

▶ アンドレイのカノンの輪読



▶ 先備聖体礼儀の実践研修



▶ 研修を終えて記念撮影



トシカ of 研修の機会となった。晩堂大課のアンドレイのカノンは大主教座下と水口神父も共に祈ったが、先備聖体礼儀を含む毎日の朝晩の祈りはセラフィム大主教座下のご指導を受けながらピーメン松島神父が司禱した。クリステイーナ松島マシトカも誦経や聖歌の研修を受け、毎日、三時課と六時課を誦経した。

今年は都合により二週目からの金曜日の先備聖体礼儀をお休みしているが、毎週火曜、金曜の夕方および水曜土曜の朝には奉神礼が行われている。ぜひ大斎祈禱に参禱を。

中新田正教会だより

3月8日(日)、中新田正教会で定着しつつある代式祈祷が行われた。参加者は16人。祈祷後には、いろいろなテーマを設けて会館で集会を開くことにしているが、今回は「復活祭の卵作り」の講習会を行った。今回は紅く染める方法ではなく、寺嶋タチアナ姉のお母様がロシアから送ってくださった復活祭の卵用のシールを使った方法を試みた。きれいに装飾された卵の前に、参加者の笑顔が次々咲いていった。



白河正教会だより

3月14日(土)、大斎用の黒布に模様替えされた聖堂において主日徹夜祈祷が行われた。翌15日(日)、大斎第二主日聖大ワシリーの聖体礼儀が行われた。そして引き続いて春季総パニヒダが執り行われ、白河正教会由来の全永眠者が記憶された。グリゴリー・パラマを記憶する主日であったため水口神父より「絶え間ない祈り」についての説教があり、「主、憐れめよ」という短い祈りをいつも心に抱えていることが大切と話された。



▲ 春の総パニヒダの様子

東日本主教教区 東北ブロック 宣教キャラバン 上下堤正教会

3月20日(金)・春分の日、11時より、上下堤正教会において、教区行事である「宣教キャラバン」が開催された。23人の参加者を得て、総パニヒダが祈られた。

祈祷後、水口神父より「心の大切さ」をテーマにした短い講話があり、その後、地元教会の信徒が用意した「心のこもったおいしい斎食」をいただいた。最後に記念撮影をし、和気あいあいのうちに解散した。



復活祭後の墓地祈禱のご案内

教会では復活祭を盛大にお祝いする。しかし、復活祭は私たち生者たちのみの喜びではない。主の教えを守り復活を信じて眠る死者にとっても同じ喜びである。私たちはこの主の復活祭の喜びを永眠者と共に分かち合い、永遠の安息を祈るために墓地に向かう。

4月27日(月)

■大パニヒダ 10時(聖堂)

・葛岡霊園 (11時30分頃より)

・愛子大門寺 (14時30分頃)

4月28日(火)

・みやぎ霊園 (10時30分頃)

・覚範寺 (11時30分頃)

・北山霊園 (12時頃)

・いずみ墓園 (13時30分頃)

※今年都合により二日間に分けて行います。時間帯も例年とは少し異なりますので、あらかじめご了承下さい。右記以外で墓地祈禱をご希望の方は、日程を調整して行いますので教会までご連絡下さい。

教区宣教献金のお願い

5月末までの募集期間です。目標額までもう少しです。教区の諸活動を支える貴重な献金に是非ご協力ください。

■献金目標額

200万円 1口 3,000円

■献金方法

郵便振替 02200-2-3042
東日本主教々区宗務局

復活大祭献金のお願い

毎年、復活大祭に向けて大祭献金をお願いしています。今月の教会だよりに献金袋と郵便振替用紙を同封しています。

教会の様々な活動は皆さまの貴重なご献金で全て成り立っています。宜しくお願い申し上げます。



一定額献金完納のお願い

定額献金(教会費)の納入につきましては、平素よりご協力頂き感謝しております。今年度も5月末の年度末を間近に控えております。定額献金のお早目の納入と完納にご協力下さいますよう宜しくお願い申し上げます。下記の郵便振替口座のご利用も可能です。

[郵便振替口座] 02270-0-5303

加入者名 仙台ハリストス正教会

消 息

・永眠

三月八日

マルファ

小野寺キリ姉(102歳)

永遠の記憶



入学・進級・就職モレーベンのご案内

～小さな子供たちも是非参加してください～



4月5日(日) 聖体礼儀後

4月に新入学、進級、就職する子供たちの感謝祈禱を行います。是非ご家族連れでご参拝下さい。小さなお子さんたちも成長の感謝の祈禱を献じましょう。

4月聖名日
モレーベンのご案内
4月5日(日)聖体礼儀後

4月の聖名日モレーベンに該当する方々の一覧です。是非ご参拝下さい。



▲聖致命女フォティナ



▲聖ニカ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
4/1	ハリサンプ(聖致命者)	大立目謙直
4/1	ダリヤ(聖致命女)	小堀遥奈、山村清子
4/2	フォティナ(聖致命女)	佐藤千広、門間由紀子
4/14	マリヤ(エジプトの克肖女)	渡辺由香里
4/15	フェオドラ(パレスチナの聖致命女)	佐藤三千代
4/19	メフオデイ(スラブの光照者巫使徒)	佐々木洋平
4/19	マトロナ(モスクワの福者)	土田みつ
4/29	ニカ(聖致命女)	勝又礼、今野舞亜
4/29	カリイサ(コリントの聖致命女)	菅原佳代子
4/29	テレジヤ(リジュ、カトリック)	高橋早苗、高橋博美

執事会報告

令和2年3月1日(日)

午後1時～3時半 3階会議室

一、報告事項

- ・新型コロナウイルス対策として教団より通達。聖堂入口に注意事項掲示。体調不良の方に入堂を控えるよう勧告、アルコール消毒液設置、十字架接吻中止、口すぎに紙コップ使用など。
- ・2/16(日)本多兄奉仕による代式祈禱。
- ・2/22(土)中新田正教会において行われた婚配式に仙台聖歌隊応援。
- ・東京に納骨堂新設
- ・会計報告 一般/収益

二、予定

- ・3/2～6ピエーメン松島神父大斎研修
- ・3/20宣教キャラバン上下堤
- ・4/5新入学進級・就職モレーベン

三、協議事項

・エレベーター前電燈の予備バッテリーの交換は部品が無いため総取り替えが必要。見積もりをとったが、緊急性はないので実際の工事は来年度(6月)以降としたい。

・郵便振込通知表が4月1日より有料化されるのを受け、web照会サービスへ切り替える。

・パソコンwindowsサポート終了

一階事務所：終了日2020年1月14日

二階事務所：終了日2020年12月8日

必要なものなので新規導入をする方向で検討するが、実際の切り替えは来年度(6月)以降としたい。

・大斎と復活祭への準備の確認

例年の資料を元に確認した。ただし今年は受難週と復活祭は司祭祈禱なので水口神父がアレンジしなおした資料を作成して奉仕を呼びかける。

・復活祭後の墓地祈禱の確認

例年のスケジュールのように実施するのが困難なので、日時と場所の調整が必要。後日、会報などで発表する。

・合同洗礼4月12日(日)に予定。

・正教時報の復活祭広告は例年に倣う。

四、その他

来月の日程

・定例執事会は4/1(水)午後3時から

・4/7生神女福音祭(堂祭)

・4月の月例、パニヒダはお休みし、5月と合同で行う。

・4/27大パニヒダと復活祭後の墓地祈禱(日程とコースに調整必要)

献金報告 (2.2.19～2.3.24)

○感謝献金

三万円 家庭福祉会 熊谷憲一

一万円 佐藤慶一、清水格・彩子、松島和香子

五千元 千葉 温

三千元 及川聡子

二千元 熊谷真裕美、山本理恵子

○パニヒダ献金

一万五千元 パプロバガンチ

一万円 菅原敏明、本多弘子・真敏、山本理恵子

五千元 大立目謙直、荻生俊樹

三千元 永元道子、本多弘明、千葉 温

二千元 高橋秋子、山田喜美雄、高橋 ゆり、岡崎雄俊

一千元 後藤三郎

※敬称略

「家庭福祉会きぼう園」の新グループホームの施設が新築され、3月10日(火)に成聖式が執り行われた。



▲ 各部屋に聖水を注ぐ様子

4月行事・奉事予定



1日(水) 時課・先備聖体礼儀 (8時半)
 1日(水) 定例執事会 (15時)
 3日(金) スポタの徹夜禱 (17時)
 4日(土) スポタの聖体礼儀(アカフィスト) (9時)

4日(土) 主日徹夜禱 第1調 (17時)
 5日(日) エジプトの聖マリヤの
 主日聖体礼儀(10時)
 書札 エウレイ 9:11・14
 福音 マルコ 10:32・45

▼新入学・聖名日感謝祈禱

4・5日水口神父白河巡回
 4日(土) 18時 主日徹夜禱
 5日(日) 10時 主日聖体礼儀

6日(月) 祭日徹夜禱 (17時)
 7日(火) 生神女福音祭聖体礼儀(9時)
 7日(火) 晩堂大課 (17時)
 8日(水) 時課・先備聖体礼儀(8時半)
 10日(金) スポタの徹夜禱 (17時)
 11日(土) ラザリのスポタ聖体礼儀(9時)

※セラフイム大主教座下 東京 11日〜19日

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、平日の大斎祈禱および受難週祈禱は「公開」となりました。参禱はできません。

11日(土) 祭日徹夜禱 祭日調 (17時)
 12日(日) 聖枝祭主日聖体礼儀 (10時)
 書札 フイリップ 4:4・9
 福音 イオアン 12:1・18

▼合同洗礼(8時15分)

※この日は聖堂清掃奉仕の日
 ★教会学校
 ○婦人会・方舟会(ミニ講話)
 12日(日) 主日晚課(16時)

※4月の月例パニヒダは5月と合同で行われます

【主の受難週の奉事】

13日(月) 時課・先備聖体礼儀 (8時半)
 晩堂大課 (17時)
 14日(火) 時課・先備聖体礼儀 (8時半)
 晩堂大課 (17時)
 15日(水) 時課・先備聖体礼儀 (8時半)
 時課 (17時)
 16日(木) 聖大ワシリイ聖体礼儀 (9時)
 早課―十二福音 (17時)
 17日(金) 王時課 (9時)
 晩課―寝りの聖像捧出 (15時)
 早課―主の葬り (17時)
 18日(土) 聖大スポタ聖体礼儀 (9時)

復活大祭

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年の復活祭は深夜ではなく19日(日)朝9時から行い、祈禱後の祝賀会を中止いたします。ご理解、ご了承をお願いします。

19日(日) 早課―一時課・聖体礼儀
 書札 使徒行実 1:1・8
 福音 イオアン 1:1・17
 祈禱後祝賀会(信徒会館4F)

25日(土) 主日徹夜禱 (17時)
 26日(日) フォオマの主日聖体礼儀(10時)
 書札 使徒行実 5:12・20
 福音 イオアン 20:19・31

★教会学校
 25・26日水口神父は中新田出張
 25日(土)墓地祈禱/早課/祝賀会
 26日(日)9時 復活祭聖体礼儀/墓地祈禱

27日(月) 大パニヒダ(10時)

【墓地祈禱】
 28日(火) 【墓地祈禱】

※墓地祈禱内容は5ページ参照

【教会学校】
 ・12, 26日(日)

【聖歌練習】
 ・4, 11日(土) 聖体礼儀後
 ・10日(土) ~~復活大祭前練習~~
 21:30集合

【ミニ講話】
 ・12日(日) 祈禱後

【伝道会】
 ・1, 8, 22, 29日(水) 18:00~

※ 会報に掲載されました写真でご希望のものがあればプリントいたしますのでご遠慮なく申し出ください。